

# 県営かんがい排水事業 (基幹水利施設ストックマネジメント事業事業) 玉川第1用排水機場地区



令和7年4月

茨城県鹿行農林事務所土地改良部門



## 地区の概要

玉川第1用排水機場は、県営ほ場整備事業手賀玉川地区（昭和52年～平成5年）において造成された施設であり、造成後は玉造南部土地改良区が適切に管理していたが、経年劣化による施設の老朽化が進み、それに伴い施設の維持管理費用が年々増加している。

同施設の機能が喪失した場合、排水においては湛水により農業生産に甚大な被害が発生し、用水においては水田129.6haに必要な用水を安定供給できず営農に支障が生じるため、機能保全計画に基づく対策工事を行い施設機能の保全を図る。

## 事業の内容

事業主体 茨城県

関係機関

行方市  
玉造南部土地改良区

受益面積 133.8ha

工期

令和5年度～令和7年度

総事業費 3億9,320万円

進捗率

38.8%（令和6年度末まで）

主要工事

用排水機場 1式  
（用水・排水ポンプ設備の補修更新など）

負担割合

単位：%

事業費	国	県	市	地元
	55.0	30.0	0.0	15.0

位置図

行方市井上



問い合わせ先



茨城県鹿行農林事務所  
土地改良部門 工務課

〒311-1593

茨城県鉾田市鉾田1367-3  
(茨城県鉾田合同庁舎内)

電話 0291 (33) 4122

FAX 0291 (33) 5956

# 県営かんがい排水事業（基幹水利施設ストックマネジメント事業）

## 玉川第1用排水機場地区



【用水ポンプ 1台】



【排水ポンプ 3台】



玉川第1用排水機場

(ポンプ内部の劣化状況)



(吸水槽内部の劣化状況)



(建屋の劣化状況)



①劣化状況の評価

②リスク評価・コスト比較

③個別の対策を選定  
(補修・更新)

ストックマネジメント事業を実施して  
施設の長寿命化を図る

国道355号線

凡例	
	用排水機場
	受益地
	畑地